

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月19日(13:30~14:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	HP上で参加メンバー表示は行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	2人	0人	13人

前回の改善計画

- ・LINE ワークスの活用に慣れています。
- ・慣れていないスタッフには声をかけるよう配慮します。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・LINE ワークスの活用により情報共有が円滑になりました。
- ・操作に慣れていないスタッフにはその都度、個別に声かけを行う事で、活用に繋がりました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	11	1	1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	11	0	2	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	0	11	1	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	10	2	1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・関わりの中で、初期の“不安”や“思い”を聞き出せるよう意識しています。
- ・LINE ワークスやカンファレンスを通して、情報共有を行い、日々の関わりの中での新たな情報は、LINE ワークスで発信していく事で、理解を深めています。
- ・馴染めいない時期は、声をかけてもらいやすいような雰囲気作りに努めています。
- ・LINE ワークスを通じて、情報共有し、その後の支援についても共有しやすくなりました。結果、必要なサービスに繋げる事が出来ています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・通いや訪問の回数が少ない方(関わりが少ない方)は、対面での情報収集が少ないと感じている。
- ・カンファレンスで情報を発信しようと考えていても忘れてしまう時がある。
- ・移り変わる利用者さんの変化に対応しきれない時があります。
- ・利用者さんが望まれても出来ない時があります。(体力的に)
- ・個々の価値観を混ぜた情報になっている事があるため、カンファレンス等で確認が必要と感じています。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ADL や疾病等の基本情報の共有は、LINE ワークスとカンファレンスで行っています。
- ・まだ、馴染めない時期のご本人やご家族との関わりについて、職員間で情報共有や、認識の確認を行う事で、必要な支援や関係つくりに繋げていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月19日(13:30~14:30)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	HP上で参加メンバー表示は行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	8人	3人	2人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 本人との会話から「～したい」という事を意識した会話をし、その内容をLINEワークスにあげ、情報共有する事で、『～したい』の実現に繋げていきます
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 「～したい」を意識した会話はできました。 「～したい」を意識した発信があまりできていませんでした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	6	6	1	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	6	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	6	0	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	0	7	6	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりの中の会話から、利用者さんの「～したい」気持ちを聞き出し理解に努めました。 「～したい」のために必要な個別の関わり(歩行練習や筋力低下防止など)を継続できています。 ご本人の心身状態に合わせ、どこまで協力してもらえるのか、どこまで出来るのかと一緒に考え、実行できるときがありました。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 「～したい」を聞き出せても、現実的に難しい時があり、利用者さんの満足度を満たせない事もあります。 業務に追われて、関わる時間が少ない場面もあり、思いを聞き出せなかった事もあります。 家族との関わりが希薄にあり、本人の気持ちが読み取れない場合はゴールや目標の設定が難しいと感じています。 勤務時間数や兼務などで、利用者さんと関わる機会が少ないスタッフは、直接思いを聞き取る事が難しく感じています。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ご本人の目標の把握に努めます。 その目標を達成するためにどのような関わりが必要かをご本人、ご家族を含めて、話し合う機会を作ります。(担当者会議など)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月 19日 (13:30~14:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	HP上で参加メンバー表示は行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	10人	3人	0人	13人

前回の改善計画

- 今後も LINE ワークスを活用して共有に努めていきます。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 日々、LINE ワークスを通じて情報共有が出来る環境を整える事が出来ています。
- 情報の発信事体が出来ていない時がありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	4	4	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	1	9	1	2	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	0	9	3	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	8	4	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できますか?	0	9	3	1	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の関わりの中でいつもと違う変化には注意深くみるように意識できました。
- 体調等に変化があった場合は LINE ワークスに発信できました。
- 訪問を担当していないスタッフは、カンファレンス等で、自宅の様子を共有する事で、利用者さんの日常の把握に繋げました。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 入浴を拒否される利用者さんの気持ちに寄り添えていないと感じる事があります。
- 以前の暮らし方の理解が不十分。
- 職員個々が、聞き出した事柄全てを発信しきれていません。
- 介助方法について、同じ方向、方法を行えているのかは不安な時があります。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 個々の介助方法を確認し合える機会を作る事で、状態に合わせた基本的な介護の実現に繋げます。
- ご本人の気持ちや体調の変化は引き続き、LINE ワークスを中心に共有し、都度即時の支援に繋げていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月19日(13:30~14:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	HP上で参加メンバー表示は行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	7人	5人	13人

前回の改善計画

- 書きやすく、見やすいようにエコマップの書式を見直し、地域資源も盛り込んだ個別マップを作り上げたいです。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 書式の見直しはできましたが、定期的に個別マップつくりを継続する事ができませんでした。
- 継続できないため、エコマップを職員が把握しきれていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	3	3	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	3	4	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	8	2	3	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	4	8	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 自宅訪問時に、利用者さんやご家族から情報収集出来る時がありました。
- 利用者さんとの会話の中で生活スタイルを知る事が出来ています。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者さんやご家族との関わりはもてていますが、地域と繋げる事はできません。
- 地域の事を把握する機会が少ないです。
- 地域との必要な関わりはご家族が対応して下さる場合多いため、お任せになってしまっている事が多いです。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ご本人の今までの生活を含む、生活スタイルを把握するために、エコマップのような分かりやすい図を作成します。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月19日(13:30~14:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	HP上で参加メンバー表示は行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	8人	5人	13人

前回の改善計画

- 書きやすく、見やすいようにエコマップの書式を見直し、作成していきます。
- マップ作りを通して、アセスメントにも繋がるよう意識していきます。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 書式の見直しはできましたが、定期的にエコマップつくりを継続する事ができませんでした。
- 継続できないため、エコマップを職員が把握しきれていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	5	4	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	7	4	1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	9	2	1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	1	9	2	1	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 心身の変化に対して、柔軟に対応出来ていると感じています。
- 変化はLINEワーカスで発信し、情報共有に繋がっています。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 他事業所や地域の情報を得る機会が少ないです。
- 家族支援で必要な宿泊サービスでしたが、ご本人の強い意志で宿泊のサービス利用が出来ないケースがありました。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 地域資源やご本人を取り巻く環境の把握が出来るよう、エコマップのような図を作成します。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月19日(13:30~14:30)
6. 連携・協働	メンバー	HP上で参加メンバー表示は行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	3人	8人	13人

前回の改善計画

- ICTの環境が整っていて、対応が可能という事を他事業所へ周知していきます。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 退院時に対面でのカンファレンスが難しい状況があり、病院スタッフとホームの職員とでZOOMで介助方法等のやり取りをする事が出来ました。
- 新たに、他事業所へICT環境が整っている事を発信できていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	2	3	8	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	3	8	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	4	9	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	4	7	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 地域の秋祭りで、子ども会の“子ども獅子”が施設に立ち寄ってくれ、利用者さんと子ども達とのふれあいが出来ています。
- 困っている事や困難事例を地域包括支援センターへ相談する事がありました。
- 併設の喫茶店に地域の方が来訪してくれるため、施設の周知に繋がっています。
- LINEワーカスにて情報共有できるようになった事業所ができました。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 感染予防を考慮し、イベント等への参加は殆どありません。
- サービス機関との会議は対面が少ないです。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 自治体や包括支援センターとの会議に積極的に参加する事で、関係つくりに繋げます。
- 併設の喫茶店を通して、地域の方々との関わりを深められるよう努めます。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和4年12月19日(13:30~14:30)
7. 運営	メンバーメンバー表示は 行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	5人	1人	13人

前回の改善計画

- ・カンファレンス等で、地域密着型小規模多機能居宅介護事業の特性を意識する事で、事業所のあり方の理解を深め運営や協働のイメージが掴みやすいようにします。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・カンファレンスの議題や意見の中で、制度や特徴を交えながら、話し合いが出来るように努めましたが、協働の部分は理解が難しかったです。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	6	2	5	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	3	2	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	2	6	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	3	2	7	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者さんやご家族からの意見はカンファレンスやLINEワーカスで共有し、対応に繋げています。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・対面での運営推進会議の開催が難しい状況が続き、地域の困りごとや行事についてお話しする機会が殆どありませんでした。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・運営推進会議を通して、地域や、登録者以外の要介護者の困りごとや行事などの話題を通じて、地域との関わりを深める事で、協働について考えていきたいと思います。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月19日(13:30~14:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	HP上で参加メンバー表示は行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	1人	4人	13人

前回の改善計画

- 今後もICTを活用しながら、研修等への参加を継続していきます。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 社内カンファレンスでもZOOMを活用し、出来る限りの職員が参加できるような環境を整えました。
- 社外のZOOMの研修にも対応できるよう、環境を整え、研修が開催される場合は代表者が参加しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	7	0	5	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できますか	0	6	0	7	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	0	11	13
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	5	4	4	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 個別の入浴方法の見直しや介助方法の統一のための実技研修を必要に応じて実施できています。
- 事故、ヒヤリハット報告書の記載や、事故発生、再発防止対策の報告(LINEワークス)が出来ています。
- 研修計画を立て、各研修を実施する事が出来ています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 外部の研修参加の機会が少なかったです。
- 個人でスキルアップのための研修参加が殆どできていません。(コロナ禍のため)
- 再発防止対策の周知は出来ていますが、事故事例の検討をする機会が少ないです。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 研修計画と研修の実施は継続していきます。
- リスクマネジメントについて、事故事例の検討をする機会を作っていくことで、再発防止に繋げます。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和4年12月19日(13:30~14:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー HP上で参加メンバー表示は行いません

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	9人	3人	0人	13人

前回の改善計画

- ・身体拘束、虐待、プライバシーに関する研修の定期開催を継続し、意識が高められるようにしていきます。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・身体拘束、虐待については、毎月、事業所の代表として、一人が社内の研修に参加できています。
- ・1年に1回はプライバシーの研修を実施しているため、個人情報の問い合わせについて再確認できています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	8	1	0	13
②	虐待は行われていない	4	9	0	0	13
③	プライバシーが守られている	0	10	3	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	3	2	7	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	0	11	2	0	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束、虐待は行っていません。また、定期的な研修を実施する事で、日々の関わりの中で、都度、『拘束にならないか、虐待に当たらないか』などと意識を高める事が出来ています。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・個人情報を会話の中で話してしまっている時があります。
- ・関わりが長い利用者さんとは、時々馴れ馴れしい言葉が出ててしまっているのではないかと感じる事があります。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・身体拘束、虐待、プライバシーの研修は継続する事で意識付けしていきます。
- ・身体拘束、虐待で迷う事があれば、委員会にあげ、委員会で再度、検討、判断をしてもらいます。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 サポート・ワン・サービス	代表者	飯尾 敦子	法人・事業所の特徴	同敷地内で介護事業所（訪問・通所・有料老人ホーム）が併設されているため、職員間の状況共有、相互協力が可能です。建物は全面床暖房で木の柔らかさが感じられる木造の施設です。医療面では看護師を中心に提携医と連携し、日々の体調管理から体調変化時の対応に繋げています。その人らしく、地域での在宅生活を継続するために近所の遠い親戚のような存在になれるよう総合的に支援します。				
事業所名	小規模多機能型居宅介護 ナイス・ホーム	管理者	飯尾 淑子						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	人	人	人	人	人	人	2人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・引き続き、カンファレンス等を活用し、自己評価の項目の理解を深めていきます。	・カンファレンスで、自己評価の説明やポイントを話し合う機会を作りましたが、深くまで掘り下げる事が出来ていない部分がありました。	・両極端な評価が目立ったので、職員の意識統一が必要。 ・個人としての評価と、事業所全体としての評価の視点の違いを明確に出来ると良いと思います。	・自己評価の理解を深めるため、カンファレンスを活用するなど、意識統一が出来るよう工夫していきます。
B. 事業所のしつらえ・環境	・写真やイラストでの施設案内を継続していきます。 ・通信を通じて、具体的なサービス内容を周知していきます。	・内容や構成を工夫し、事業所の様子が伝わりやすいよう、継続して通信の発行が出来ています。	・実際に事業所内に入る事がなかったので評価しづらいです。	・感染対策のため、事業所内に外部の方が入れない状況のため、引き続き、通信やHP等を活用し、事業所の様子を伝えていきます。
C. 事業所と地域のかかわり	・感染状況を把握しながら、状況に合わせて、地域との関わりを検討していきます。	・秋祭りでは子ども会の子ども獅子の訪問がありました。 ・併設の喫茶店にはご近所の方々がみえ、事業所の周知に繋がっています。	・地域の方が相談され、包括へ繋がったケースもあり、相談できる場として地域に周知されつつあると感じています。 ・感染状況に合わせて、柔軟に地域との関わりを作つていければ良いと思います。	・感染状況に合わせて、地域との関わりを作つていきます。 ・同敷地内の喫茶を活用し、地域住民の方々との交流が図れるよう工夫します。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・利用者さんの自宅を取り巻く地域との関わりが継続できるよう、訪問対応時の近所の方々との関わり方に留意し、ご家族との連携を図ります。	・利用者宅への訪問時に訪問する際、ご近所の方との挨拶を意識して行う事で地域との繋がりに繋げています。	・感染対策を行いながら、地域の祭りに参加（見学）が出来ている。 ・地域の民生委員さんを把握すると良いです。	・利用者さん毎の民生委員さんを把握して、必要な連携（一人暮らし登録の方で泊まりを利用する際には連絡するなど）が取れるような体制を整えます。

E. 運営推進会議 を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 対面での開催が難しい状況が続くと思われます。書面での開催の場合でも、できる限りご意見が頂けるよう、お願いしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 対面での会議が難しい状況が続いているため、意見を頂く機会が少なくなってしましました。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ感染予防のため、民生委員さんとの関わりが希薄になっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 対面での開催が可能な場合は、地域の代表の方等の参加をお願いしていきます。 運営推進会議で頂いた意見は、カンファレンスや、法人全体の会議で周知していきます。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしの方や高齢者世帯などの対象者には『避難行動支援者登録』を進めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難行動支援者登録についての理解が薄いため、登録までに至りませんでした。 利用者宅の地域の避難場所の把握が難しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急避難場所は市役所の危機管理課へ問い合わせすると良い。 危機管理課の防災活動に介護事業所も参加すべきだと考える。消防との連携にも繋がります。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者さん毎の地域の避難場所がご家族も分からぬ場合は市役所へ確認し把握します。 必要な方には、『避難行動支援者登録』や“つながるまい津島”的『医療的要援護者情報提供』の対応に努めます。